いることを知りながら、飼い主に改善を 促す何の助言もできないのだとすれば、 何かが決定的に間違っています。おそら く、彼らは「犬の問題」に関して人々か ら寄せられた苦情を処理するのが自分た ちの役目であるという旧態依然とした考 え方から脱け切っていないのでしょう。 改正動物保護法が施行されて以来、事態 は変化しているのに、それを認識できな いのです。今では人々は、犬の虐待につ いても、どんどん電話で訴えるようにな っています。(動物に対する愛情と尊重 を旨とする)「愛護」センターが何もでき ない、(それとも、したくない?)のであ れば他の誰にその責任が果たせるという のでしょうか?

「虐待」といえば、打つ、殴る、痛めつけるなど、はっきりそれとわかる形の暴力行為を思い浮かべる人が多いでしょう。しかし、「虐待」の定義には、するべきことをしないため、結果的に苦しみを与えてしまう場合もあるのです。次に、「犬の世話と飼い主の責任」について簡単なガイドラインを示しておきます。ほとんどの方にとっては、先刻ご承知のことばかりだと思いますが、知らない人がいるのも事実なのです。

## 基本的な心得:

- \*愛情と仲間意識を持って接する
- \*犬の年齢と状態に応じて、バランスの とれた、十分な食餌を与える
- \*きれいな水がいつでも飲めるようにしておく
- \*犬の年齢に応じた適度な運動をさせる
- \*悪天候に対応できる居住場所の確保
- \*夏の日よけ、雨よけ、冬の寒さ対策として、毛布、断熱などの配慮をする
- \*日常的に毛の手入れを怠らない
- \*フィラリアの薬、ワクチン接種など、 病気に対する日頃の予防
- \*病気のときは獣医に相談する
- \*居住地の役所に「畜犬登録」をする

## その他の留意点:

- \*犬の居場所は、風雨を防げるだけでなく、人々の往来を眺められる所が望ましい
- \*犬は十分な高さと強度をもったフェンスの中に入れて、鎖につながず、自由に動きまわれるようにする
- \*犬小屋の上方に屋根をつけて、雨天時、 狭苦しい所に閉じ込められるのを防ぐ
- \*6歳以上の犬は、定期的に獣医による 健康診断を受けさせ、病気の発病を予 防する

\*基本的しつけをする。ごほうびを与え て訓練し、扱いやすい、社会性のある 犬に育てる

十分な世話を受けていないとか、苦しんでいる犬を目撃した時には、「かわいそうに!」と言うだけで何もしないのは無責任です。はっきりと、(だが、礼儀正しく、)飼い主に忠告してあげるべきです。こういう飼い主の中には、悪意からではなく犬の飼育法とか基本的心得を知らないため自分のやり方が正しいと思い込んでいる場合もあるのです。警察や保健所に連絡して善処を求めます。あなたが動物福祉に関心を持ち注目していることを彼らに知らせましょう。

## 後記:

私たちが暑い中「哀れな老犬」を訪問した次の日、店のご主人は「よしず」を立て掛けて、犬小屋に日よけを作ってやったのです。百点満点とはいかなくても、正しい方向に一歩踏み出したのは確かです。黙って見過ごすのではなく、私たちが声を上げることでたとえ小さくとも変化をもたらすことができるのです。

failure to do something which results in cruelty. There are simple guidelines for the care and responsibility of a dog which most of us know already, but obviously there are people out there, who don't.

The basics include:

Love and companionship

A sufficient and balanced diet depending on the dog's age and condition

Fresh, clean water available at all times

Adequate exercise according to the dog's age

A weatherproof house

Shade in summer, protection against rain, protection against cold in winter (blankets/insulation)

Regular brushing

Routine preventative medicine such as for filaria/vaccinations

Veterinary care when sick Registration with local authorities

In addition we can add:

A location for the dog where it is protected from the elements but can also see people coming and going.

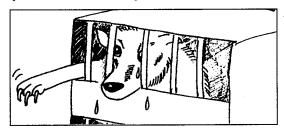
An enclosure with a stout fence that is high enough and strong enough to keep a dog free inside without having to use a chain. A roof over the kennel so that the dog doesn't have to stay

cooped up in the kennel when it's raining.

Regular checks with the vet once the dog reaches six years old,

to monitor its health and prevent the onset of illness. Basic training, using praise as a motivation, to ensure the dog is easy to handle and socilialized.

It is our responsibility to speak out (politely) when we see cases of neglect or suffering, rather than to walk by saying "poor dog," and do nothing. Because often these owners think they are doing the right thing, they are just ignorant of how a dog should be kept and its basic needs. Phone the police, phone the hokensho, it is their job to do something. Let them know you are concerned and you care about animals' welfare.



P.S.

A day after we visited the poor old dog in the hot sun, the owner finally put up a bamboo screen (yoshizu) to shade the kennel. It is not a perfect solution but a step in the right direction. It goes to show that if we speak up, it is possible to make a difference, however small.